

# 第 68 回大腸癌研究会

## 腹腔鏡下大腸切除研究会 議事要旨

日時： 2008 年 1 月 24 日(木)

### 1. 「Clinical Stage0-I 直腸がんに対する腹腔鏡下手術の妥当性に関する第II相試験」について

2 月 1 日登録開始とし、登録事項の流れについて最終確認を行った。

### 2. 直腸癌他施設アンケートデータに基づく論文作成について

現在投稿中(準備中)の論文の報告を行った。

- Results of a multicenter study of 1057 cases of rectal cancer located in the middle and lower rectum and anal canal treated by laparoscopic surgery.
- Consequences of conversion in laparoscopic surgery for rectal carcinoma
- Effect of left colic artery preservation in laparoscopic-assisted low anterior resection; multicenter analysis of 1057 cases in Japan.
- Factors influencing the complication rate in patient of laparoscopic-assisted low anterior resection; multicenter analysis of 1057 cases in Japan.
- JJCO Clinical Oncology Note

### 3. 腹腔鏡下大腸切除講習会について

次回当番を大阪医科大学 奥田準二先生に決定。

6 月開催の予定とする。

### 4. 今後の活動について

- 日本内視鏡外科学会や日本消化器外科学会等の学会に併せ、セミナーを開催する。
- 次回ビジネスミーティングの際に「直腸癌における conversion」をテーマに、ビデオを供覧し手技の検討会を開催する。

### 5. 腹腔鏡下大腸切除ハンドブックについて

- 2007 年 9 月 20 日第 1 版をへるす出版より発刊した。
- 印税の報告があり、本研究会の収入として会計に入れることが承認された。